

宮古市内及び久慈市内における死亡野鳥に係る
高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出について

【要旨】

令和7年3月29日に宮古市内で回収した死亡野鳥1羽及び令和7年4月1日に久慈市内で回収した死亡野鳥1羽について、国が遺伝子検査を実施したところ、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された旨連絡がありましたのでお知らせします。

なお、県内における野鳥の高病原性鳥インフルエンザ事例としては、今シーズン13例目及び14例目となります。

1 主な経緯等

(1) 野鳥の回収地点

- ① 宮古市鴨崎町
- ② 久慈市小久慈町(3/25に高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された死亡野鳥回収地点と同一場所)

(2) 経緯

- ① ・ 3月29日(土)に、宮古保健福祉環境センター職員が1羽の死亡野鳥(トビ)について、3月31日(月)に簡易検査を実施したところ、陰性
・ 検体を国立環境研究所に送付
- ② ・ 4月1日(火)に、県北広域振興局保健福祉環境部職員が1羽の死亡野鳥(ハシブトガラス)について、同日に簡易検査を実施したところ、陰性
・ 検体を国立環境研究所に送付

2 国からの検査結果

- ・ 4月3日(木)に国立感染症研究所において遺伝子検査を実施した結果、上記2件においてA型鳥インフルエンザウイルスを検出
- ・ 環境省では、遺伝子検査によりA型鳥インフルエンザウイルスが確認された4月3日付けで、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定
(久慈市小久慈町については、3月25日(火)高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された死亡野鳥回収地点と同一場所であることから、野鳥監視重点区域に変更なし)
- ・ 令和7年4月7日(月)、上記2件について、環境省から遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出されたとの連絡

3 対応

- ・ 県(県北広域振興局保健福祉環境部及び宮古保健福祉環境センター)では、引き続き、環境省のマニュアルに基づき、野鳥監視重点区域内の野鳥の主要飛来地を巡回し、死亡個体や衰弱個体の早期発見・回収に努める。
- ・ 本日、「食の安全安心危機管理対応指針」に基づき「食の安全安心危機管理連絡会議」を開催(書面開催)し、庁内で情報共有を図る。
- ・ 農林水産部畜産課において、家きん飼養者に対し、本事例の情報提供を行い、飼養衛生管理の徹底と異常時の早期通報について周知を行う。

4 その他

令和6(2024)年シーズンについては、野鳥における高病原性鳥インフルエンザが1道17県で160件発生(4/4時点)しています。

※ 現在までの検査結果確認状況は、別紙一覧表のとおり

【担当：佐藤、佐々木 019-629-5371】

○現在までの確認状況

(4/7 現在)

No.	収容日	発見場所	鳥の種類	簡易検査	遺伝子検査
1	11/3	盛岡市下厨川	オオハクチョウ	陰性	11/11 H5 亜型 高病原性
2	12/11	盛岡市高松	オオハクチョウ	陽性	12/16 H5 亜型 高病原性
3	12/16	花巻市石鳥谷町	ノスリ	陽性	1/5 H5 亜型 高病原性
4	3/12	釜石市嬉石町	ハシブトガラス	陽性	3/17 H5 亜型 高病原性
5	3/12	釜石市大平町	〃	陽性	3/17 H5 亜型 高病原性
6	3/18	久慈市小久慈町	〃	陽性 (1) 陰性 (1)	3/25 H5 亜型 高病原性
7	3/19	釜石市大平町	〃	陽性	3/25 H5 亜型 高病原性
8	3/21	大船渡市大船渡町	〃	陽性	3/27 H5 亜型 高病原性
9	3/22	〃	〃	陽性	3/27 H5 亜型 高病原性
10	3/23	〃	〃	陽性	3/27 H5 亜型 高病原性
11	3/25	釜石市嬉石町	〃	陽性	3/28 H5 亜型 高病原性
12	3/25	大船渡市大船渡町	〃	陽性	4/2 H5 亜型 高病原性
13	3/29	宮古市鴨崎町	トビ	陰性	4/7 H5 亜型 高病原性
14	4/1	久慈市小久慈町	ハシブトガラス	陰性	4/7 H5 亜型 高病原性